

# 4年振りに対面で開催 令和5年度登録委員研修会

## 日本ホル協

今年度の登録委員研修報告します。

会では、新しく登録委員になる方を対象に、血統登録の基本的な事務について説明しました。正しい血統登録を行うためには必要となる、まずは農家が正しい繁殖記録を取ることを、そして登録委員は正しい血統登録の作成と必要書類の整備を行います。申込書類は、支部・承認日本ホル協に送付されます。日本ホル協では申込書類の内容に不備がないかを確認し、血統登録証明書を作成し、血統登録から得られる牛群改良のための情報の精度を上げるには、農家から登録委員へ、そして日本ホル協が正しい記録を繋いで証明を発行することが必要です。

登録事務担当者会議 日本ホル協は、月下旬から8月上旬にかけて、令和5年度夏期登録事務担当者会議を都府県6の地区で開催した。この会議は登録事務担当者対象に事務連絡、各種事業の進捗状況の報告や意見交換をする場であり、毎年夏期に開催している登録委員研修会と合わせて開催している。昨年は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からWebでの開催であったが、今年4年ぶりに対面での開催となった。



九州地区登録委員研修会

Table with columns: 種別, 登録番号, 種別, 種別, NTP, 産乳量, 体高, etc. (Table content is partially obscured but follows the structure of the provided table)

2023年8月より、ゲノミック評価の速報値の提供が開始された。これまでの国内ゲノミック評価は毎月実施されていたが、個体によってSNP検査を終えてから3ヶ月以上かかるため、迅速な情報提供を期待されていた。速報値は、SNP検査から体型選定や、遺伝子型選定に活用される。速報値は、SNP検査から体型選定や、遺伝子型選定に活用される。

登録委員は正しい血統登録の作成と必要書類の整備を行います。申込書類は、支部・承認日本ホル協に送付されます。日本ホル協では申込書類の内容に不備がないかを確認し、血統登録証明書を作成し、血統登録から得られる牛群改良のための情報の精度を上げるには、農家から登録委員へ、そして日本ホル協が正しい記録を繋いで証明を発行することが必要です。

2023年8月、海外種雄牛評価が公表された。今年度の1位は前回5位だった「サスベリラ」(キヤン)。トップ40の中でも、乳量・乳蛋白量ともに優れている。2位は前回8位の「アチーパ」(キヤン)。トップ40の中でも、乳量・乳蛋白量ともに優れている。

令和5年度夏期登録事務担当者会議 日本ホル協は、月下旬から8月上旬にかけて、令和5年度夏期登録事務担当者会議を都府県6の地区で開催した。この会議は登録事務担当者対象に事務連絡、各種事業の進捗状況の報告や意見交換をする場であり、毎年夏期に開催している登録委員研修会と合わせて開催している。昨年は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からWebでの開催であったが、今年4年ぶりに対面での開催となった。

2023-8月評価から最短3週間で提供 ゲノミック評価速報値 提供は「ゲノミック評価速報」にて速報値は毎週水曜日に提供される。

日本ホル協は、ゲノミック評価の速報値の提供が開始された。これまでの国内ゲノミック評価は毎月実施されていたが、個体によってSNP検査を終えてから3ヶ月以上かかるため、迅速な情報提供を期待されていた。速報値は、SNP検査から体型選定や、遺伝子型選定に活用される。速報値は、SNP検査から体型選定や、遺伝子型選定に活用される。

酪農業賠償責任補償制度 \*賠償責任保険\* パルククラー保険 \*動産総合保険\* 中途加入 随時募集中!! 全国酪農協会 TEL.03-3370-5488 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社